

令和7年度 産業建設部 経営計画書

職・氏名	経 営 方 針	経 営 資 源			
産業建設部 部長 岡 洋介 参与 澳本裕輔	●使命 私たち産業建設部は、安全・安心に生活できる住環境の整備を積極的に進め、インフラ施設の充実・長寿命化を図ることで、災害に強いまちづくりを目指します。また、農業や漁業を持続的に取り組む事ができる基盤作りを進めるとともに、地域の活力ある発展に向け、企業誘致や中小企業の振興等により、地域産業の活性化を進めます。併せて、観光振興事業や文化財の保存・活用を推進し、市の魅力の発信、交流人口の増加を図り、地域の持続的な発展を促進します。 ●基本方針 ①国土強靱化地域計画に基づき、建設課で実施する事業に加え、他部署の事業も分任として受け入れ、市内の住環境整備を促進します。 ②個別施設の長寿命化計画に基づき、インフラ施設の維持管理に加え、市民生活の向上に繋がる事業を積極的に行います。 ③農業資源の質的向上を図るため、農道、用水路、ため池等農業用施設の適正な維持と保全に努めます。 ④市営住宅長寿命化計画に基づき、再整備や修繕を計画的に進めると共に、質の高い市有建築物の整備に努めます。 ⑤適正な土地利用や均衡ある発展のため、都市計画の導入を推進します。 ⑥耕作放棄地対策や担い手確保等の事業に取り組み、農林水産業の活性化を進め、併せて、有害鳥獣対策事業を推進します。 ⑦地域産業の担い手である市内の小規模事業者や中小企業者のための振興対策を推進します。 ⑧観光振興事業を推進し、市の魅力発信と交流人口の増加を図ります。 ⑨文化財の保存と活用の推進を図るとともに、優れた文化芸術に触れる機会を提供し、市民の文化芸術活動を支援します。	所 管 課	建設課・建築住宅課・産業振興課・文化観光課(備前長船刀剣博物館、瀬戸内市立美術館)		
		人 員	正職員	会計年度任用職員	合計
			47人	26人 (非常勤特別職含)	73人
		一般会計	5,177,246 千円		
		特別会計	18,399 千円		
		計	5,195,645 千円		
		(うち人件費)	(436,291 千円)		

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
1	国土強靱化地域計画に基づくハード整備の実施	市道開田線は令和3年度に工事着手し令和7年度完成に向け全体事業費の93%の発注を終えています。	市道開田線の橋梁工事を進め、令和7年度の完成を目指します。	
2	長寿命化計画に基づくインフラ施設等の整備	瀬戸内市用水路等転落事故防止対策会議を毎年開催し、各関係機関と連携を図り、地域における安心安全な環境づくりに努めます。また、地域の活動や市民の生活に密接に関わる生活道路の維持補修や改修整備を促進し、まちづくりに必要な道路の整備を進めます。	瀬戸内市用水路等転落事故防止対策会議を開催し、各関係機関との連携を強化することで事故発生件数ゼロを目指します。 生活道路の維持補修等では、要望書や通報に基づき迅速な対応を行い、対応率を70%以上とし、生活道路の安全性と機能性の向上を図ります。	
3	農業用施設の適切な維持管理	農地の維持や農地・水路・農道等の維持補修や改修整備など促進し、安心安全な地域づくりを進めます。 防災重点農業用ため池のハード対策は県が主体的となり実施し、市は地元調整に協力します。ソフト対策は市が主体的に進めます。	農業用施設維持補修等では、要望書や通報に基づき迅速な対応を行い、対応率70%以上を目指します。 ソフト施策として、ため池ハザードマップの整備を22池実施します。	

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
4	質の高い公共施設の供給	建築・設備など専門性が高い案件について、担当課から分任し、設計から工事完成まで、効率的な業務執行を図ります。 その他建築物の改修、修繕工事等について、担当課に対し技術的な支援を行います。	担当課と連携し分任事業の、品質、工期、コストが適切なものとなるよう管理します。 分任事業 19 件、支援事業 9 件を実施します。	
5	市営住宅の再整備	市営住宅長寿命計画を基に、計画的な修繕や建替事業を推進します。	邑久地区の 30 戸を建替集約化する事業について、令和 7 年～8 年度に1期工事(18 戸建替)完成を目指します。	
6	都市計画の導入	岡山県や関係機関との協議を行い、都市計画の導入に必要な手続きを整理し、実行します。	都市計画区域の範囲を岡山県と調整し、用途地域の検討及び現況道路調査を実施します。	

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
7 農林水産業の活性化と有害鳥獣対策事業の推進	農業振興地域整備計画の総合見直しを実施します。 地域計画に基づき、担い手への農地集積を推進します。 食のしあわせプロジェクトを推進するため、農業部門での取組を強化します。 森林環境贈与税を財源として適切な森林経営管理を推進します。 水産業の経営・構造改善等を推進します。	基礎調査を基に変更地番データを整理し、変更農業振興地域整備計画書一式を作成します。 耕作放棄地を解消し、担い手へ農地を集積します。 環境負荷を低減した栽培技術の推進、小中学校等での出前授業、農業体験を実施します。 地産地消率をアップさせるため、給食へ農産物を納入する農家を増やします。 森林環境贈与税を財源とした今後の事業運営について具体的な実施メニューを作成します。 市が管理する森林の整備を行うことにより、森林の持つ公益的機能の普及啓発を図ります。 水産業競争力強化緊急施設整備事業を活用し、邑久町漁協荷捌き施設の整備を行います。 利子補給制度等の適正な執行により、漁業者の支援を行います。	

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
	有害鳥獣による農作物への被害を抑制するため、対策事業を積極的に推進します。 耕畜連携による畜産クラスター事業を推進します。	総合的な被害対策(自己防衛・環境管理・捕獲)事業を推進します 個別柵 120 件 集落柵 1 件 駆除捕獲頭数 1050 頭 集落ぐるみで行う被害防止対策を推進します 鳥獣被害に強い集落づくり支援事業 3 地区 広報掲載 2 回 セミナー参加者 100名 クリーンセンターかもめへ捕獲鳥獣を一時保管する倉庫、冷凍庫を導入します。 冷凍した鳥獣を焼却施設へ運搬する重機を導入します。 畜産クラスター協議会が実施する事業を支援します。	

	重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
8	地域産業の振興対策の推進	地域産業の担い手である市内小規模事業者、中小企業者の振興対策を推進し、併せて創業者の支援を推進します。また、市内で新たに事業所を開設する事業者や再投資を行う既存事業者を支援し、地域産業の振興と雇用の増大を図ります。	創業支援等事業計画に基づき創業支援を実施します。 ・創業塾受講者数 20人 ・創業奨励金交付者数 8人 利子補給制度等の適正な執行による中小企業の支援を行います。 地域ビジネス支援センター（仮称）の建築工事を実施します。 管理運営方法を検討します。	

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
9 観光振興事業の推進	大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の機会をとらえ、瀬戸内市への誘客及び市内にある観光スポット等の周遊促進を図ります。 道の駅の賑わい創出を図るとともに、将来的な利活用について検討を進めます。 備前市と連携し、本市を代表する伝統工芸美術品である焼き物と日本刀の欧米を中心とした海外での認知度向上や需要の開拓を図ります。	大阪・関西万博期間中に万博会場に出展し、観光誘客プロモーションを実施します。 また、7月から10月にかけて実施されるおかやまハレいろキャンペーン期間に合わせて周遊促進を図る事業を実施します。 整備した施設(苺ハウス、飲食施設)を活かした誘客を行い、賑わいを創出するとともに経営改善を図ります。また、経営改善状況を踏まえて道の駅再整備構想の見直しを進めます。 国外・国内での魅力発信や販売ルートを確立した上での販路拡大を進めるとともに、大学と連携して商品開発等を推進します。また、製作技術後継者の育成・確保を図ります。	

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
10	文化財の保存・活用の推進と優れた文化芸術の提供、及び文化芸術活動への支援	文化財保存活用計画に則し、歴史まちづくり財団、図書館及び公民館等と連携し、文化財の調査や普及啓発活動を行い、文化財の保存・活用の推進を図ります。	発掘調査や踏査等の文化財調査数 5回 他所と連携した文化財普及啓発展示等開催数 3回	
		音楽を軸としたコンサート等を開催するとともに、市民に優れた音楽や芸能等の鑑賞や実践の機会を提供する市内団体等を支援することにより、市民等が優れた文化芸術に触れる機会を創出します。	夢二コンクールやスクールコンサート等芸術文化活動参加者数 1,500 人	
		備前長船刀剣博物館及び瀬戸内市立美術館において、魅力ある展覧会等を開催し、刀剣や芸術への理解の深化を図ります。	備前長船刀剣博物館の来館者数 38,000 人 瀬戸内市立美術館の来館者数 20,000 人	